

# 特集

## 2011年度近畿支部会報告

### —テーマ「大学での天文教育のニューウエーブ」、一般発表— 富田晃彦（和歌山大学、近畿支部委員長、支部会世話人を代表して）

#### 1. はじめに

2011年11月27日（日）、京都産業大学神山（こうやま）天文台サギタリウスホールにて、2011年度の近畿支部会が開かれた。今回のテーマは「大学での天文教育のニューウエーブ」と掲げた。趣旨は以下の通りである。「宇宙に関連させて、新しい大学生教育が始まっています。神山天文台では、学生に起業させるための教育を始めました。新しくできた神山天文台に集まり、宇宙をどのように学生教育に生かせるのか、皆様と議論できればと思っています。」

このテーマに沿って、神山天文台は台長挨拶を除いて4件（演台発表者5名）、和歌山大学宇宙教育研究所は4件の招待講演発表があった。それに続いて7件の一般口頭発表、3件の一般ポスター発表があった。岡山から東京まで、近畿地区も超えて合計52名の参加があった。大学生の参加と発表が多くあったことは、嬉しいことだった（京都産業大学、京都教育大学、京都大学、大阪教育大学、和歌山大学）。支部会が天文教育に関する研究を進める学生の交流の場として発展することを期待したい。天文教育の今号では以下のページで、この支部会の集録をまとめて掲載する。

#### 2. お礼

開所して1年少しの、立ち上げの多忙期にもかかわらず、神山天文台の関係者には開催地世話人として気を配っていただいた。天文台の装置・設備説明では、池田優二さんにお世話になった。口径1.3m望遠鏡「荒木望遠鏡」での観望会では中道晶香さんにお世話になった。中道晶香さんには、事前準備を含め

種々連絡でも大変お世話になった。天文台事務長の三田健二様には、事前準備だけでなく、当日の会場運営でも大変お世話になった。そして、京都産業大学神山天文台でボランティアとして活躍する多くの学生には、発表だけでなく当日の会場運営でもお世話になった。

#### 3. プログラム

〔(\*)印のものは、本号に集録はございません。〕

13:20-14:40 メインテーマ：

大学での天文教育のニューウエーブ

座長：富田晃彦（和歌山大学、近畿支部委員）

京都産業大学神山天文台より（45分）

台長挨拶 / 河北秀世 (\*)

LLP 京都虹光房におけるキャリア教育 / 吉川智裕

神山天文台における普及教育活動 / 中道晶香  
補助員としての自分 / 小山直輝

神山天文台ボランティアチーム 半年間の  
あゆみ / 鈴木杏那・松崎玖美

和歌山大学宇宙教育研究所（IfES）と各学部  
での天文教育（35分）

IfES全体と観光学部 / 尾久土正己（14分）

12m電波望遠鏡 / 佐藤奈穂子（7分）

デジタルドームシアター / 吉住千亜紀（7分）  
教育学部 / 富田晃彦（7分）

14:55-15:35 一般講演(I)

座長：小高大輔（大阪教育大学附属天王寺小学校、  
近畿支部委員）

嶺重 慎（京都大学理学研究科）

「バリアフリー科学絵本プロジェクト」（15分）

作花一志（京都情報大学院大学）・青木成一郎（花山天文台）

「京都千年天文学街道ツアー」（15分）

成田 直 (川西市立北陵小学校)

「話題の大阪ステーションシティで観望会！」(10分)

15:50-16:50 一般講演(II)

座長：蜂屋正雄 (草津市立笠縫東小学校、  
近畿支部委員)

友田季見 (京都教育大学)

「地平線に見える月は本当に大きいのか  
月の視直径測定実験から探る宇宙の姿」(15分)

田中出帆 (京都教育大学大学院) (\*)

「光害から考えるエネルギー問題とその教材化」(15分)

小高大輔 (大阪教育大学附属天王寺小学校)

「太陽と地面の様子の曇天時の導入」(15分)

中野英之 (京都教育大学)

「ネットオークションで学生実習用天体望遠鏡を揃える」  
(15分)

16:50-17:00 終りの挨拶 (\*)

来年度の天文教育研究会・年会の紹介 (尾久土正己)  
挨拶 (富田晃彦)

17:00-18:00 : オプション・ツアー (\*)

神山天文台内の観測装置・開発設備の見学ツアー  
(池田優二) と天体観望会 (中道晶香)

1. 3F 1.3m 望遠鏡と線スペクトル偏光分光観測装置 LIPS、可視光低分散分光器 LOSA
2. 3F エレキショップ  
開発中の近赤外高分散分光器 WINERED
3. 2F オプトショップ
4. B1 測定室

ポスター発表

- (1) 花岡靖治 (オルピス株式会社) (\*)  
「コルキットスピカを使ってケプラー第三法則の実証する演習、山形大学理学部柴田教授 新入生のための実習をご紹介します」
- (2) 飯田広史 (東大阪市立縄手中学校)  
「中学校における星空観望会のあゆみ  
～地域連携をめざして～」
- (3) 斉藤秀樹 (京都大学理学研究科)  
「大阪の街中でも夜空を楽しむことができますか？」



図 1 神山天文台 河北秀世台長より、挨拶を兼ねた天文台紹介



図 2 熱心な質疑応答 (会場は、サギタリウスホール)



図 3 口径 1.3m 荒木望遠鏡での観望会